

識字率向上月間

Governor's Message

識字率向上月間に寄せて

国際ロータリー第2750地区 2012-13年度 ガバナー 佐久間 崇源



今月は識字率向上月間です。

識字とは文字を読み書きする能力のことで英語のliteracyの訳語ですが、最近では様々な情報の理解をリテラシー (literacy) とよぶようになりました。日本は識字率の高い国で韓国・北朝鮮・ドイツといった国とほぼ同水準です。キューバ・ラトビア・ベラルーシ・ロシア・カザフスタン・ポーランドなどに次いで日本の識字率が高いという統計もあるようです。

しかし、近年日本語の読み書きの能力は向上していると言えるでしょうか。臆せずに英語を話す若い人が増えてきているのは事実ですが、日本語については甚だ心許ない気がします。

2月の21-22日に当地区の地区大会が行われました。その折、由紀さおり・安田祥子姉妹による童謡の歌唱には、失われて行く日本語の美しさを感じました。大会にはRI会長代理として小沢一彦様をお迎えし、ロータリーを楽しみつつ新たな展開へと一歩を進める

ことが出来たと思っております。パシフィックベイシンググループと、姉妹地区の韓国第3650地区から多数の参加を得て、和やかな国際文化交流の場となりました。新世代の発表に時代の変化を感じとり、晩餐会での素晴らしいジャズ演奏に古き良き時代を思い、奉仕活動における連帯を確認した二日間でした。ご準備いただいた東京目黒ロータリークラブを始め、関係の方々に対し感謝の念に堪えません。ご参加いただいたロータリアンの皆様と、「ロータリーの楽しさ」を分かち合えたことは無上の喜びです。

東京立川こぶしロータリークラブが、「立川文学賞」を創設し活動をしていることは、リテラシーの観点から心強い限りです。もちろん、読み書きが出来ない為に、悲惨な生活を余儀なくされている人々への支援が、急がれている事を忘れてはなりません。しかし、同時に日本で、「識字」「リテラシー」をきちんと捉え、それらの向上に資するアクションをおこすことも必要です。識字率とリテラシーの向上に、夫々のクラブが何らかの形で取り組んでいただけることを願っております。

- ① ガバナーメッセージ
[識字率向上月間に寄せて]
- ② 地区大会特集 [本会議]
- ③ 地区行事日程
- ④ 銀座・日本橋グループ活動通信 [東京日本橋西 RC / 東京銀座新 RC]
- ⑤ 京浜グループ活動通信 [東京田園調布 RC]
- ⑥ 山の手西グループ活動通信 [東京世田谷中央 RC]
- ⑦ 多摩中グループ活動通信 [東京国分寺 RC]
- ⑧ 多摩中グループ活動通信 [東京井の頭 RC]
- ⑨ 多摩東グループ活動通信 [東京狛江 RC]
- ⑩ クラブ支援委員会 活動通信
- ⑪ 地区研修委員会 活動通信
- ⑫ ロータリー財団委員会 活動通信
- ⑬ 地区大会特集
>
- ⑬ 地区大会特集
- ⑭ 寄付報告／文庫通信
- ⑮ 出席報告／編集後記

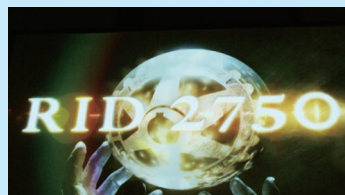
地区大会特集



地区大会 2013年2月22日 (金)

本会議

会場：ザ・プリンス パークタワー東京



いよいよ地区大会〈本会議〉の幕開け

国際ロータリー第2750地区2012-13年度地区大会《本会議》が、2月22日(金)ザ・プリンス パークタワー東京にて、国内外より多くのロータリアンを迎え、盛大に開催されました。



小沢一彦RI会長代理ご登壇



佐久間ガバナー開会点鐘(プログラムスタート)



国歌斉唱と
ロータリー
ソング
「奉仕の理想」



国内外より多数のご来賓を迎えました



参加クラブ紹介で挙手するクラブ会員



佐久間ガバナーの挨拶と地区現況報告



小沢一彦RI会長代理の挨拶とRI現況報告



RI第3650地区(韓国) 高成大ガバナーの挨拶



歓迎のことば(相馬熊郎 大会実行委員長)



舟木ガバナー・エレクトと
小粥ガバナー・ノミニーの紹介



青少年交換性



米山奨学生



ロータリー平和フェロー

新世代活動報告



日高義樹氏の記念講演



GSE(来日・派遣)



記念公演:由紀さおりさん・安田祥子さんコンサート



今大会ホストの東京目黒RC菅野達之介会長の謝辞



次期ホスト・クラブ東京白金RCの挨拶





地区行事日程 (3月・4月・5月)

※下記地区行事日程は2月28日現在のものです。
(毎月月末時点の予定を掲載)
地区行事日程は変更となっている場合がございますので、
予め事前にご確認の上、ご参加下さい。

3月 1日(金) 18:30～20:30	2012-13 GSEガバナーミーティング	目黒雅叙園
3月 4日(月) 15:00～16:50	2012-13 拡大運営連絡会	ガバナー事務所
3月 6日(水) 13:00～18:00	会長エレクトセミナー (PETS: 懇親会あり)	都ホテル東京
3月 7日(木) 9:00～16:30	会長エレクトセミナー (PETS)	都ホテル東京
3月 8日(金) 17:00～19:00	2012-13 第7230地区GSEメンバー歓送会	サンメンバーズ東京新宿
3月15日(金) 18:00～21:30	東京世田谷RC 創立50周年記念式典	ザ・プリンスパークタワー東京
3月28日(木) 12:00～14:00	2012-13 第3回 地区諮問委員会	ガバナー事務所

4月 3日(水) 17:00～20:30	東京麻布RC 創立10周年記念式典	ANAインターコンチネンタルホテル東京
4月 4日(木) 16:30～	東京杉並RC 創立25周年記念式典	ヒルトン東京
4月11日(木) 17:00～20:30	東京小金井RC 創立50周年記念式典・祝宴	パレスホテル立川
4月12日(金)	2012-13 第5回 地区新会員オリエンテーション 中止	
4月12日(金)	第3650地区 (韓国) 地区大会	
4月13日(土)	第3650地区 (韓国) 地区大会	
4月17日(水)	2012-13 米山奨学生オリエンテーション・カウンセラーセミナー	京王プラザホテル新宿
4月18日(木)	東京昭島RC 創立45周年記念式典	フォレスト・イン昭和館
4月19日(金) 15:00～16:50	2012-13 運営会議	ガバナー事務所
4月23日(火) 15:00～17:00	2012-13 第5回 地区新会員オリエンテーション	黒龍芝公園ビル9階会議室
4月24日(水) 17:00～21:15	東京城西RC 創立50周年記念式典	ホテルニューオータニ

5月13日(月)	2012-13 第32回 親睦ゴルフ決勝大会	レイクウッドカントリークラブ
5月13日(月)	2012-13 RLI PartⅢ	
5月14日(火)	東京西南RC 創立30周年記念式典	
5月15日(水) 15:00～16:50	2012-13 地区役員会 (表彰関係)	ガバナー事務所
5月16日(木) 13:30～19:00	東京稲城RC 創立40周年記念式典	バルテノン多摩小ホール京王プラザホテル多摩3階「白鳳の間」
5月17日(金)	2013ロータリー世界平和フォーラム広島 (～18日)	広島国際会議場、ANAクラウンプラザホテル広島
5月18日(土) 16:00～	東京小金井さくらRC 創立20周年記念式典	パレスホテル立川
5月20日(月)	2013年 地区協議会	グランドプリンスホテル新高輪
5月25日(土)	2012-13 ローターアクト地区年次大会	オリンピック青少年センター
5月27日(月)	東京白金RC 創立20周年記念例会	シェラトン都ホテル東京
5月30日(木) 夕方	東京渋谷RC主催 チャリティーコンサート	青山学院大学礼拝堂

★青文字は2013-14 舟木年度 行事予定です。

銀座・日本橋グループ 活動通信



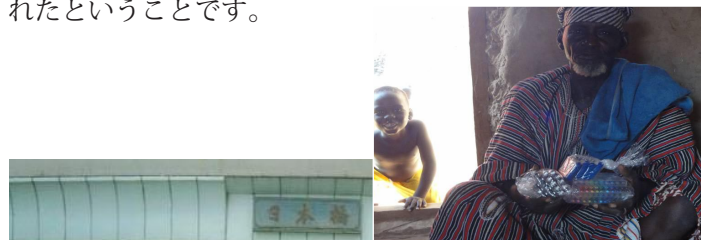
社会奉仕活動 日本橋川浄化作戦、他

東京日本橋西RC 幹事 桑原 証人

この活動は本年度で9年目。東京で商業の中心というべき日本橋が再開発事業により変貌する中、日本橋川が清き流れになってほしいという思いを日本橋4クラブのロータリアンが地域と共に活動しております。微生物群のEM菌団子を川に投入することで豊かな生態系を取り戻し、小魚や水鳥が生息できる清流へ生れ変わることを期待し活動しており、近年では魚が群れ遊んでいる姿が見受けられるようになってきました。来る4月7日の「日本橋まつり」開催にあわせて活動することと相成り、ロータリアンとその家族が日本橋滝の広場に集合した後、大勢の一般参加者と共にカウントダウンにあわせ2箇所の橋からEM団子の投入を開始します。同活動は地域に引き継がれて年間で1万個のEM菌団子が投入されます。この日本橋川浄化作戦の活動には当日「日本橋まつり」にきた一般の人々も加わってEM団子を投入してもらい、日本橋川をきれいにするという気運が高まっており、継続していきたいと願っております。

宗万会長の方針のもと同好会を積極的に行っております。秋にゴルフ会を行いました時に、OBと池ポチャ等ペナルティー料にパーティー代をプラスして3万円ちょっと

集まりました。ロータリーの奨学金で留学をしたアフリカ出身の社員に頼んで、12月に帰省する機会にその募金で文房具を買ってガーナの奥地にあるワール村へ届けてもらいました。村の酋長さんに色鉛筆のセットを手渡して大変喜ばれたということです。



日本橋川浄化活動



『和やかで楽しく格調高く』 創立25周年

東京銀座新RC 幹事 直江 忠廣

東京銀座新RCは、1986年10月16日に東京銀座RCをスポンサークラブとして発足して以来、創立25周年を迎え、2012年（平成24年）10月19日（金）、銀座東武ホテルに於いて、記念式典が行われました。

当日は、2011年11月に開催した、『東日本震災復興チャリティ日野原重明先生講演会』や公園への植樹などで日頃お世話になっている矢田美英中央区長、佐久間崇源ガバナーをはじめ、銀座・日本橋グループ各クラブの会長・幹事をお招きして、『東京銀座新RC創立25周年記念コンサート＆祝宴』として開催されました。

第1部例会ではご来賓の方々の紹介、手納会長よりの挨拶と御礼の辞の後、第2部に入りました。第2部は日本が世界に誇る千住真理子さんのヴァイオリンコンサート、数年前に千住さんが出会った世界有数の名器『ストラディヴァリウスのデュランティ』による演奏が行われました。曲目はクラシックから日本の曲など11曲、千住さんの解説をはさんで、一時間があっという間に過ぎ去りました。

第3部祝宴は長谷川前会長より物故会員に対する黙祷、クラブの歴史の紹介、ご来賓のご祝辞、乾杯そして会食と続きました。祝宴のお酒には昨年のチャリティ講演会に被災地の方々をご招待して以来ご縁のある、福島県・須賀川RCのご紹介による福島の日本酒も、復興支援を兼ねて取り寄せられました。和気藹々の大祝宴の後、全員輪になり『手に手つないで』を合唱してお開きになりました。



千住真理子さん



手に手つないで合唱

京浜グループ 活動通信



京浜グループ+山の手東グループの有志クラブ「アフリカの子供達に命の水を」

東京田園調布RC 会長 富倉 進

ケニア上総掘り井戸3クラブ共同プロジェクト

東京広尾RCが数年前からケニアに計11本の上総掘り井戸を寄付していた。この度は、クラブとグループの枠を超えて3クラブ共同プロジェクトとして執り行われました。

ケニア国ライフラインの現状は、国民の80%の国民は農



村部で飲み水は、朝起きると女性と子供達が歩いて40分位の場所へ汲みに行くのが仕事である。普段は川の不衛生な水を汲みに行くが干ばつになると水の奪い合いで、昨年でも46名の死亡者がでる部族同士の紛争が起こった。

背景には農耕部族と酪農部族との紛争がある。干ばつになると作物に水を上げたい部族、家畜が財産で家畜に水を飲ませたい部族、互いの財産を守る為の紛争に繋がる悲劇が、毎年の様にアフリカ諸国内で起きている。そして犠牲になるのは、いつの世においても、女性や子供達である。



日本より国際協力機構(JICA)が今まで60本の上総掘り井戸をNPO法人インターナショナル・ウオーター・プロジェクトに依頼しケニアに貢献してきたが、理事長緒方貞子氏が昨年3月に退任してからはJICAの支援を閉ざされた。

その様な中で、東京広尾RCマーチングラズ国際奉仕委員長、東京白金RC原田直英国際奉仕委員長、東京田園調布RC鈴木 勝国際奉仕委員長が結集し長期戦略計画を推進した。

財源は各クラブの寄付金と、チャリティーゴルフコンペを開催し収益金を財源にした寄付金合計額 ￥1,026,400円をケニアに送金した。



1本(50万円)の井戸で500名の住民が利用し、子供達が安心して水を飲む事が出来る。チャリティーコンペにはケニア国駐日大使も参加頂き、我々の活動に大変感謝され、後日オグツ大使が各クラブへ赴き感謝状の授与式となりました。

この度のケニアへの井戸掘りの事業は下記の有意義な要素があります

1. 生に係る重要な「水」の事業である
2. 日本古来の伝統技術を生かしている事
3. 各部族へ技術移転が可能な事
4. 71本の井戸が未だに枯渇していない事
5. 日本のNPO法人IWPの協力が有る事
6. 現地の管理をIWPとナイロビ東RCが行っている事
7. メンテナンスがシンプルである事

そして奉仕活動を通じて3クラブの親睦が深まった事！

参加クラブを募集

詳細につきましては下記へお問い合わせ下さい

- ・東京田園調布RC 富倉 進
- ・東京広尾RC 御手洗美智子
- ・東京白金RC 花田ちえ子



山の手西グループ 活動通信



地域に密着した文化的 / 啓発的地域奉仕活動

東京世田谷中央RC 会長 近藤 禎夫

東京世田谷中央RCは、今年で創立17周年を迎える山の手西グループの中でも比較的歴史の浅いクラブといえますが、国内外の社会奉仕活動としては文化・啓発事業に注力してきました。国際的にはここ5年間継続してネパールの子女の識字・情報教育の向上に経済的貢献をしております。

国内的には、サカモト・ミュージックスクールのご尽力により、主として世田谷在住の幼児、とりわけ経済的に恵まれない家庭の子女を対象としたコンサート、バレエ公演を実施してまいりました。また、同じく2000年以降3度にわたり、高齢者社会における「活力と喜びのあるシニア人生」に資する試みとして、駒澤大学、世田谷区およびFMせたがや等の後援のもと、「いきいきライフセミナー」を開催して一定の成果を上げました。

2012-13年度の特徴は、2012年10月27日に駒澤大学中央講堂において「命と暮らし」を守る視点からセミナー形式で開催し、玉川警察署に「おれおれ詐欺(特殊詐欺)」の阻止に役立つ手口・対処法をお願いし、シニア層に強くアピールを試みました。さらに駒澤大学・田中良昭総長の「人間の安心立命の生き方」、当クラブ会員でもある田北敏行日本歯学センター所長の「ボケと誤嚥防止」など多様な情報提供を実施した次第です。

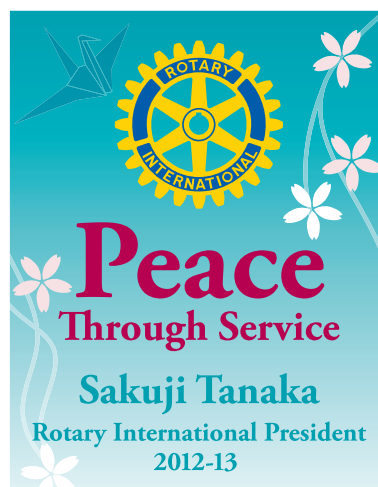
同時に声楽家・坂本秀明氏の素晴らしいバリトン独唱もあり、情操を満たす潤いの時を持ちました。

今年3月には東日本震災復興祈念チャリティ・バレエとして、ロシアバレエの粋を集めた“グラン・ガラ・コンサー



ト～私たちはひとつ!!～”が仙台と東京で行われ、クラブでも微力ながら貧者の一灯を献じることを予定しております。

この公演は先の田北会員の御令嬢・田北志のぶさんのプロデュースになるものであり、同嬢はウクライナ政府より功労芸術家の称号と文化功労章を授与された現役のキエフバレエ団のプリマ・バレリーナでもあります。その他友好関係の金沢百万石クラブより韓国のクラブへの協同的支援事業〔無医村解消〕の申し出を受け、協力体制を持続しつつあります。



多摩中グループ 活動通信



47年間続く障害者に対する福祉活動

東京国分寺RC 会長 関口 英朗

東京国分寺ロータリークラブは創立以来47年間、一貫して障害者に対する福祉活動を推進してまいりました。

当市内には補聴器で知られているリオン株式会社(当時の三沢泰太郎社長は当クラブの3代目会長)があり、難聴に関する機器や医療従事者の協力が得やすいことから、難聴の予防、発見、救済に力を入れ、国際奉仕・世界社会奉仕活動の一環としては、昭和46年から57年にかけて韓国、中国、台湾、タイ国等、東南アジア各国の難聴施設への補聴機器等の贈呈活動を行いました。

平成元年から10年にかけては、タイ国バンカピロータリークラブの協力を得て、タイ国の難聴児の教育に携わる教員を対象にした教育研修を日本で行うという事業を開始しました。内容は難聴機器の取扱やイヤーマールド(耳型耳せん)の製作技術の修得(リオン㈱)はじめ、特殊教育学校研修(日本聾話学校他)、難聴児指導教室(目黒区立東根小学校他)、母子指導研修(帝京大学母子指導教室他)、その他研究機関等における研修(国立特殊教育総合研究所他)等多岐にわたり、研修を受けた教員の多くは現在タイ国各地の聾学校の校長などを勤めております。



なお当事業は平成5年に「意義ある業績賞」を受賞しております。

その他、難聴児対策事業としては、昭和44年から昭和61年まで「赤ちゃんの耳の相談」を実施し、毎年開催場所であ



る地域の公民館には赤ちゃんを連れたお母さんの長い列ができました。昭和63年からは「幼稚園児の耳の検診」を開始し、平成6年まで行いました。さらに昭和57年から平成12年までは知的障害者を対象とした「いも掘り・栗ひろい」を神奈川県や埼玉県の契約農地で実施し大変喜ばれました。

そして昭和61年からはメイン事業である心身障害者を招待したニコニコボウリング大会を開始しました。(63年にガバナー賞受賞)。

ボウリング大会は年を追うごとに参加人数が増え最大で320名にも達しております。本事業は開催ボウリング場である国分寺パークレーンの全面的な協力で、障害者対応の各種装置(投球用すべり台、ガータの無いレーン等)も開発していただきましたが、平成21年ボウリング場の閉鎖によって終了しております。

平成22年からは視覚障害者や聴覚障害者に貸与される盲導犬、聴導犬、介助犬の育成を行っている協会や訓練センターへの補助事業をスタートいたしました。現在、介助犬、聴導犬は全国で90頭しかおらず、常に不足状態が続いています。

これらの介助犬の飼料、犬舎、移動用ケージ等には大変費用がかかるため、これらの購入支援をより拡大するため、今年度はロータリー財団補助金の申請も行っております。



多摩中グループ 活動通信



「地球・未来・夢」三鷹から宇宙飛行士を！：宇宙少年団の活動支援

東京井の頭RC 幹事 篠原 准

●「日本宇宙少年団分団サイエンスキッズみたか」の育成

東京井の頭RCの創立15周年を期して設立した「日本宇宙少年団分団サイエンスキッズみたか」も今年で11年を迎え、これまで長期に亘って子供たちの育成活動が継続出来たことを自負しているところであります。

この11年間で、分団サイエンスキッズみたかに何らかの形で籍を置いていた子供たちの数はおおそ450人を上回るとみえています。現在の会員数は約60名になっていますが、団員も中学生になると、部活や進学準備などが忙しくなり、ほとんどの団員が退団して行きます。そんな中でも活動を継続し、分団創立当時団員だった人が大学生となって、リーダーの役割を担ってくれるケースも有ります。また、宇宙少年団は退団したものの、当初掲げた「三鷹から宇宙飛行士を誕生させよう」をめざし、理科系の大学を進学している人達がいることを聞いています。

こんな形で進行している宇宙少年団の活動ですが、活動テーマの内容も年々進化し、平成24年度は下記のようなテーマで月1回の活動を実施して来ました。

□24年度の活動テーマ内容

- 4月 星砂で絵をかこう：星砂が何でできているかを学習
- 5月 金環食の話：
金環食の出来る仕組みや観察の仕方を学習
- 6月 ロケット開発の話：
ロケットの種類、開発上の留意点などを学習
- 7月 夏合宿：三鷹市の保養施設「川上郷自然村」で社会性を醸成するとともに、周辺のオオムラサキセンターや野辺山天文台を見学
- 8月 ペットロケットを飛ばそう(製作から打ち上げ！)
- 9月 パソコンの分解：
パソコンの中はどんなものが入っているか
- 10月 自然観察会：
野川公園で植物や昆虫の冬への準備を観察
- 11月 衛星電波の受信：お天気衛星NOAAの電波を受信
- 12月 粘土のおはなし：粘土とその活用範囲について
- 1月 宇宙飛行士になるためには：
宇宙飛行士の選抜方法や訓練について学習
- 2月 4次元デジタル宇宙プロジェクト見学：
コンピューターソフトで太陽系や銀河系を宇宙旅行
- 3月 火薬ロケットを飛ばそう(製作から打ち上げ！)



●夏合宿：恒例になっている長野県川上郷自然村で開催。



●2012 地区大会「友愛の広場」展示ブース



●ペットロケットを飛ばそう！(国立天文台グランド)

東京井の頭RCが誇る継承事業

三鷹市は国立天文台、JAXA(宇宙航空研究開発機構)などがあり、科学の町三鷹で生まれたのが「宇宙少年団分団サイエンスキッズみたか」です。「三鷹から宇宙飛行士を」の夢実現に向けて青少年の健全育成に貢献する奉仕活動を、現在も歴代会長が継承し進めています。

また今期5月には地元少年サッカーチームを隣接の味の素スタジアムのJリーグの試合観戦に招待する企画を実行すべく準備を進めています。

多摩東グループ 活動通信



大船渡市の子供たちにカレンダーを贈ろう

東京狛江RC 会長 加藤 哲夫

東京狛江RCでは2012年11月24～25の2日間の日程で第2750地区東日本大震災復興支援プロジェクトを実施。岩手県大船渡市内小学校児童の皆さんに動物写真で有名な阿部昭三郎さん撮影による動物のカレンダーを贈りに行ってきました。

第2520地区大船渡RCの会長以下会員の皆さん、事務局さんの心のこもったご尽力により、市内13の小学校1,800部、先生はじめ関係者の皆さんへ合わせて2,100部のカレンダーを持参し贈ることができました。



指定していただいた四つの小学校を訪問し、貴重な授業時間の間に贈呈式を行なっていただきました。児童一人一人に訪問メンバー7人が手渡しでカレンダーを贈ることができました。

子供達が嬉しそうな顔で、大きな拍手とほんとうに大きな声で元気よくお礼を言ったときは、メンバー全員が思わず感激をいたしました。

子供達は震災のあとにもかかわらず本当に元気で、ただただ、圧倒されました。教育の現場を久しぶりに見たこともあるでしょうが、元気で挨拶もきちんとして、将来が楽しみな小学生でした。

とは言うものの各小学校の校長先生との懇談では一転して震災のすさまじさ、厳しい現実を感じずにはいられませんでした。家族を亡くした児童のこと、校庭は全て仮設住宅で埋め尽くされ、子供達が青空のもと、校庭で伸び伸びと遊べず、体育もできない現状など。これらの中で、児童が卒業していくことに耐え難い心配をしている先生方の状況を聞くと、この震災がいかに影響が大きく暗い影を落としているかと改めて考えさせられました。

東京狛江RCとしては昨年大船渡RCへの第一回の訪問をしておりますが、一年経った今も様子は大きく変わってはおられません。しかしそこかしこに建物の復興のきざしも見え、市民の皆さんの気持ちも前回に比べて若干和らいだと感じたことも嬉しく思いました。

それにしてもロータリークラブの仲間にはありがたいものです。訪問先の大船渡RCの皆さんは平日にもかかわらず全ての手配をはじめ、贈呈式という舞台をも設定してくれました。大変スムーズに時間のロスもなく、行く先々で歓迎され、友好的な場面をつくっていただきました。地元の新聞、テレビにも取り上げて記事にいただき、金銭ではなく心の通った奉仕ができたメンバーとはなりました。

各小学校での贈呈式、校長先生との懇談、そしてそれらをセッティングしてくれた大船渡RCの皆様への感謝の気持ち、とても深く印象づけられた一日でした。贈られた人はもちろんですが、贈った人も感謝の気持ちになりました。帰りの新幹線の冷えたビールは格別の味でした。

子供達が成長し、街の中に素晴らしい復興の姿が一日も早く来ることを、この子供たちが大きな課題に前向きに進んでいくことを願ってやみません。



クラブ支援委員会 活動通信



社会奉仕委員会 活動報告

社会奉仕委員会 委員長 大日方 真（東京赤坂RC）

今年度は、年度が始まる前の5月に社会奉仕についてのアンケートを実施しました。アンケートには約80クラブが回答してくれました。その回答なども参考にして、地区社会奉仕委員会が主催して社会奉仕セミナーを実施しましたので、社会奉仕セミナーを中心に報告します。

地区社会奉仕委員会では、クラブの会員に社会奉仕についての理解を深めていただき、活発に社会奉仕活動を行って欲しいという思いを込めて、社会奉仕セミナー企画しました。

パシフィックベイスンを除く全8グループのガバナー補佐にご協力いただき、グループ単位でセミナーを実施しました。セミナーの内容ですが、話題を4つ取り上げて問題提起をし、意見交換をしました。

1つは、職業奉仕と社会奉仕の関係です。職業奉仕は、理念、社会奉仕は、行動。職業奉仕は、(金)看板、社会奉仕は、内容。という説明をしています。職業奉仕を通して培った経験や知識を生かして行う活動が社会奉仕です。インターンシップは社会奉仕活動と考えた方がよいと話しました。

2つは、社会奉仕の定義です。社会奉仕は、コミュニティサービスと定義されています。地域に対する奉仕、地域に対する社会貢献です。従って、地区をあげて活動している東日本復興支援の活動は社会奉仕活動とは言えません。RIにははっきりした定義がありませんが、この支援活動は広域的な奉仕活動です。

3つは、クラブが継続的に行っている地域貢献の奉仕活動です。毎年同じ活動を継続して行っているのは好ましくないとよく言われますが、そのように否定的に考えることはないと思っています。クラブが有意義だと思う活動を継続して行うことは、そのクラブの個性になり顔になります。

4つは、地域社会奉仕、地域社会貢献とはどんな活動かということです。それは、地域に溶け込み、地域の人達と触れ合う活動です。これまでは、ともすれば上から目線で、金銭的な支援をする活動が中心になりがちでした。資金援助や労働奉仕だけでなく、地域の人達を巻き込んで共に考え、共に活動する。そうならばロータリークラブは地域の人達に認知され、困ったことがあれば、ロータリークラブに相談し

てみようという人が出てきます。駆け込み寺の機能をクラブが持つことになります。地域から頼られる存在になればクラブは活性化します。

この地域密着の活動は、東日本復興支援の活動や継続して行っている活動とは別に緊張感を持って取り組むべき活動です。地域密着型の活動は、ひとりでもできます。特に会員数が少ないクラブでは、一人ひとりがロータリアンとして地域に出て、リーダーシップを発揮して、地域の人達、ボランティア団体などを巻き込んで活動する。国や地域の行政機関に対して、ロータリークラブとして提言したり、意見を言うという新しいタイプの活動も生まれています。

セミナーの時間は短いところは30分でした。一番長かったのは1時間40分でした。グループ協議会は会長・幹事が参加して行うところが多いのですが、会長・幹事の他に事務局も加わって、1クラブから3名参加して行っているグループ協議会もありました。

最近では、社会奉仕についての議論があまり行われていないような気がします。そのためでしょうか。社会奉仕についての考え方に柔軟性がなく、活動が時代の要請、社会のニーズに応えるものになっていないのではないかと。クラブの会員が社会奉仕を身近な活動としてとらえ自分にできる社会貢献をする、そのための手引が必要ではないかと思いました。

今後は、活動の手引になるような社会奉仕のしおりを作って配布できればと考えています。



地区研修委員会 活動通信



新会員セミナー開催報告 ～入会3年未満の会員のために～

地区研修委員会 研修副リーダー 服部 陽子（東京広尾RC）

2013年2月8日（金）、「ハイアットリージェンシー東京」に於いて、2012—13年度「新会員セミナー」が開催されました。102名の新会員と地区役員30名、合せて132名が参加し、大切なことを楽しく深く学ぼうという方針の下、懇親会を含め約5時間のセミナーとなりました。

服部陽子地区研修副リーダーと富澤為一地区研修委員のコンビによる司会で幕を開け、まず佐久間崇源ガバナーのご挨拶に始まり、辰野克彦地区研修リーダーより、このセミナーの趣旨、そしてリチャード・キングRIパスト会長の示された「なぜロータリーにいるのか？」という問いへの20の答えが紹介されました。引き続き、服部陽子地区研修副リーダーより、「ロータリーの基本情報」と題して、パワーポイントによるロータリー全般に関する基本知識の紹介がありました。次に、入会3年の方々に、ロータリー理解をするためにこれは知っていただきたいという4つのテーマについて、それぞれに詳しい方からお話いただきました。

職業奉仕について日野正紀委員長、会員基盤について小粥定美委員長、ポリオ撲滅を清原元輔委員長、米山記念奨学金制度は辻厚成副委員長始め、奨学生の劉芳さん、カウンセラーの酢屋義元会員にもお話いただきました。

続いて合同国際奉仕プロジェクトとして行っているカンボジア教育支援、東北復興支援、インターンシップの3つのプロジェクトがそれぞれの担当者より紹介されました。プログラムはここで新会員のお二人から「入会されて今感じていること」をお話いただき、大先輩にあたる入会37年の東京西RCの米倉宏会員にそのご経験をお話いただきました。

締めくくりとして佐久間ガバナーより、未来あるロータ

リアンの皆さんへ贈る言葉をいただきました。

セミナーに続く第二部懇親会は青柳薫子地区研修委員の司会で始まり、新会員の方々にリラックスして交流を深めていただこうという楽しい工夫を凝らしたものでした。初めに東京世田谷RCの坂本博士会員指導によるロータリーソングを歌う時間があり、姿勢、呼吸法、発声練習から始まり、何曲かのロータリーソングを合唱しました。セミナーの後に体を動かし大きな声を出した新会員のみなさんは、どの顔も明るくリフレッシュされていました。浅川博道ガバナー補佐の乾杯のご発声で食事会となり、くじ引きで決められた席で他クラブの新会員や地区役員のみなさんと楽しい歓談の時を持ちました。

その後、5クラブの新会員の方から「例会名物披露」と題して、それぞれ健康体操や英語の卓話など、例会で行っている珍しいことをご紹介いただきました。

続いて新会員全員参加で、イエス・ノーでお答えいただくロータリークイズを行い、和やかな雰囲気の中「新会員セミナー」は幕を下ろしました。

今年度は佐久間ガバナーの「新会員の方たちをしっかりと受け止め、クラブの会員基盤の強化につなげたい」というご意向の下、入会3か月未満の方たちへ「新会員オリエンテーション」を定期的に行っております。今回の「新会員セミナー」はこれに続く内容のものとなりました。両方出席なさった新会員の方々からは、「ロータリーの温かさに包まれた中、ロータリーを知るきっかけが与えられて有意義であった」という声が多く聞かれました。佐久間ガバナー、辰野研修リーダーのご指導に感謝し、発表者始めご臨席いただいた皆様のご協力に心より御礼申し上げます。



ロータリー財団委員会 活動通信



ロータリー財団委員会 活動報告（資金推進委員会より）

資金推進委員会 委員長 石川 礼央（東京品川 RC）

2012-13年度も残すところあと4ヶ月となりました。各ロータリークラブ会長、ロータリー財団委員長をはじめ、多くのロータリアン方にロータリー財団に対する深いご理解と多大なるご協力を賜り、お蔭様で皆様からの寄付も順調に推移しております。

今年度はポール・ハリス・フェロー104名(12月末)、ベネファクター46名(12月末)の皆様が新しく認証されました。また大口寄付者として17名(1月末)がなされました。このような皆様方のロータリー財団に対する深いご理解の結果、7-12月の6ヶ月間の寄付額合計で私たち第2750地区は日本でNo.1地区となりました。決して寄付額は競い合うものではありませんが、この結果は会員皆様方のロータリー財団に対する深いご理解の現れであるとあらためて深く感謝いたします。

ロータリー財団 2012-2013年度 12月末(6ヶ月) 地区別寄附額一覧							単位: 米ドル
順位	地区	会員数	年次基金	ポリオ・プラス	その他	恒久基金	寄附合計
1	2750	4,491	504,415.90	49,787.41	12,000.00	185,810.50	752,013.81
2	2660	3,616	515,823.35	53,142.48	39,078.00	117,005.00	725,048.83
3	2650	4,499	551,059.55	13,576.77	0.00	131,000.00	695,636.32
4	2770	2,441	406,151.82	65,769.10	1,000.00	210,500.00	683,420.92
5	2760	4,792	567,302.68	38,600.75	0.00	65,528.90	671,432.33
6	2780	2,182	307,283.10	11,056.25	3,000.00	90,125.00	411,464.35
7	2590	2,188	266,472.18	59,292.50	2,000.00	64,250.00	392,014.68
8	2710	3,197	256,169.07	17,766.89	0.00	115,645.00	389,580.96

寄附の種類には年次基金、恒久基金、ポリオ・プラス、その他の用途指定寄附と大きく4つに分けられます。年次基金はロータリー財団の人道的、教育的プログラム一般を支えるための主要な財源となります。3年後にシェアシステムによって、国際財団活動資金(WF)と地区財団活動資金(DDF)に50:50にシェアされ、世界中のロータリークラブとロータリアンによって、全額が有効に使われます。つまり私たちの3年後の大事な活動資金となります。恒久基金は基金として積み上げ、元金には手をつけずにその運用益のみを使用します。恒久基金が増えることによって安定したプログラム資金が供給できることになり、明日のプログラムを確保する重要な活動資金となります。ポリオ・プラスへの寄附はロータリーの最重要プログラムの一つであるポリオ撲滅のための資金となります。ポリオ撲滅まであと僅かとなっています。また、ロータリー財団への全ての寄附について免税措置が適用されています。

いよいよ次年度より「未来の夢計画」がスタートします。ロータリー財団がより身近になり、奉仕プロジェクトの自由度が広がり、補助金がより使いやすいシステムとなります。また、「未来の夢計画」開始にあたり補助金の支給額が各クラブ3年前の年次基金への寄付額に応じて支給限度額(上限)が決まります。つまり今年度の年次基金寄付額が3年後の私たちの活動資金である補助金使用の限度額にも影響されることになります。

ロータリアン一人一人からいただいた寄附は、世界中で有効に使われています。ロータリー財団は、他の奉仕団体と異なり、全ての寄附を奉仕活動に使っています。寄附をすることは世界中の奉仕活動に参加していることです。そして、貴重な寄附を使って、いろいろなプロジェクトを実行していくのは、皆様方ロータリアンであり、皆様方の所属するロータリークラブです。是非、有意義なプロジェクトをお考えいただき、「寄附をする」だけでなく、「有効に使う」ことを考えて下さい。

本年度も残り4ヶ月とクライマックスを迎えております。ロータリー財団の奉仕活動をご理解いただき、大きな活動資金の源となります寄附にご協力をお願いいたします。



地区大会

本会議前日 21 日に開催された主な行事

会場：ザ・プリンス パークタワー東京

PBG歓迎昼食会 (コンベンションホール C)



PBGの仲間達と相互の活動についてディスカッション

第3650地区歓迎昼食会 (コンベンションホール D)



姉妹地区第3650地区を歓迎し、交流を深めました。

クラブ会長・幹事会 (コンベンションホール A・B)



クラブ会長・幹事が一堂に会し、本会議前日に開催されました。

地区指導者育成セミナー (コンベンションホール A・B)



「これからのロータリーを考える」をテーマに開催されました。

RI会長代理歓迎晩餐会 (コンベンションホール E・F・G)



小沢一彦RI会長代理を歓迎し、盛大に開催されました。



地区大会

本会議 [2月22日] 会場：ザ・プリンス パークタワー東京



地区大会〈本会議〉登録開始



地区大会参加国国旗



2012-13年度のメインイベント



参加ロータリアンが本会議場に続々と入場



小沢一彦RI会長代理を拍手で出迎え



登壇した佐久間ガバナーご夫妻



小沢一彦RI会長代理ご登壇



会場内は大勢のロータリアンで埋めつくされました。

地区大会

本会議 [2月22日] 会場：ザ・プリンス パークタワー東京



佐久間ガバナー開会点鐘



地区大会参加国国旗斉唱とロータリーソング「奉仕の理想」



物故会員に対し黙祷〔深く哀悼の意を表しご冥福をお祈り申し上げます〕



各グループガバナー補佐の呼掛けで地区内クラブ紹介





地区大会

本会議 [2月22日] 会場：ザ・プリンス パークタワー東京



相馬熊郎大会実行委員長の「歓迎のことば」



佐久間ガバナーによる地区現況報告



RI第3650地区(韓国)高成大ガバナーの挨拶



小沢一彦RI会長代理によるRI現況報告



地区大会

本会議 [2月22日] 会場：ザ・プリンス パークタワー東京



登録委員会 (相馬熊郎 委員長)



信任状委員会 (新藤信之 委員長)



選挙委員会 (久邇邦昭 委員長)



ガバナー・エレクト/ガバナー・ノミニーの紹介



「超私の奉仕賞」で表彰の EDMUNT KALAU (グアムRC) 会員



「職業奉仕賞」で表彰の日野正紀 会員 (東京山の手RC)



「地区平和賞」で表彰 東京杉並RC



表彰

傘 寿 会 員

東京八王子南RC	中島 郁夫	1932 年 1 月 11 日
東京世田谷RC	宮下 知識	1932 年 1 月 12 日
東京目黒RC	熊本 敏郎	1932 年 2 月 5 日
東京成城新RC	西藤 グレイス道子	1932 年 2 月 20 日
東京町田東RC	中込 勝子	1932 年 2 月 25 日
東京多摩RC	杉本 栄	1932 年 3 月 3 日
東京昭島RC	濱島 璋好	1932 年 3 月 5 日
東京築地RC	黒板 行二	1932 年 3 月 9 日
東京日本橋RC	鈴木 稔	1932 年 3 月 14 日
東京国分寺RC	谷田 成雄	1932 年 3 月 24 日
東京世田谷RC	坂本 博士	1932 年 3 月 28 日
東京蒲田RC	丸茂 等	1932 年 3 月 31 日



「傘寿会員」表彰 石井義八 会員 (東京井の頭RC・多摩中グループガバナー補佐)



「長寿会員」表彰 日野原重明 会員 (東京銀座新RC)

地区大会

本会議 [2月22日] 会場：ザ・プリンス パークタワー東京

新世代活動報告



青少年交換性



米山奨学生



ロータリー平和フェロー



記念公演:由紀さおりさん・安田祥子さんコンサート



記念講演「これからの日米関係」(講師:日高 義樹氏)



GSE来日チームプレゼンと派遣チームの紹介



ホスト・クラブ東京目黒RC菅野達之介会長の謝辞



次期ホスト・クラブ東京白金RCの挨拶



本会議司会者

羽田伊助会員(東京目黒RC:写真右)/司会アシスタント 石村比呂美さん(写真左)

懇親会



本大会終了後の懇親会も盛大に開催され、二日間の全日程が無事終了致しました。

米山功労者ご紹介

ご協力を感謝いたします

■ 米山功労者

神戸 涼次君	東京八王子	2013.1.4	3
中川 淳之助君	東京八王子	2013.1.4	6
入交 太三雄君	東京中央	2013.1.9	8
萩原 道雄君	東京世田谷南	2013.1.11	11
足立 潤三郎君	東京多摩グリーン	2013.1.11	2
蛭原 宗久君	東京中央	2013.1.18	13
根本 信男君	東京城西	2013.1.25	10
大久保 敬之君	東京小金井	2013.1.29	2
橋本 宏君	東京小金井	2013.1.29	4
渡辺 嘉二郎君	東京小金井	2013.1.29	1
井上 隆彦君	東京昭島	2013.1.29	8
伊藤 安季子君	東京品川中央	2013.1.30	12
則定 衛君	東京日本橋	2013.1.31	9
野々村 衛君	東京中央	2013.1.31	1
小沢 孝志君	東京八王子西	2013.1.31	1
金子 裕二君	東京八王子西	2013.1.31	1

ポール・ハリス・フェローご紹介
◎はマルチプル
ご協力を感謝いたします

平木 祐輔君	東京南	1 月
生澤 輝忠君	東京レインボー	1 月
◎伊藤 瞳君	東京レインボー	1 月
◎木村 清信君	東京中央	1 月
◎玉木 賢明君	東京中央	1 月
◎石川 和子君	東京中央新	1 月
◎鈴木 満君	東京田園調布緑	1 月
◎小池 栄一君	東京品川	1 月
◎森口 一君	東京西	1 月
◎阿部 久夫君	東京西南	1 月
◎荒居 隆二君	東京西南	1 月
◎藤宮 和三郎君	東京西南	1 月
◎深澤 正宏君	東京西南	1 月
◎古澤 俊明君	東京西南	1 月
◎花岡 弘昌君	東京西南	1 月
◎菊池 恭三君	東京西南	1 月
◎茂木 信君	東京西南	1 月
◎西尾 孝幸君	東京西南	1 月
◎大松 郁夫君	東京西南	1 月
◎佐久田 昌昭君	東京西南	1 月
◎志村 利政君	東京西南	1 月
◎塩沢 優介君	東京西南	1 月
◎杉下 茂君	東京西南	1 月
◎田代 弘興君	東京西南	1 月
◎山崎 源三君	東京西南	1 月
◎横堀 禎二君	東京西南	1 月
◎吉田 岳司君	東京西南	1 月
◎小崎 正雄君	東京杉並	1 月
◎陳 堅鷹君	東京世田谷	1 月
◎末松 尚武君	東京目黒	1 月
◎西野 勝介君	東京昭島中央	1 月
◎関谷 宗道君	東京稲城	1 月
◎秋廣 道郎君	東京国立	1 月
◎伊東 和美君	東京国立	1 月
◎岡本 正伸君	東京国立	1 月
◎堀内 稔久君	東京国立白うめ	1 月
◎石井 宏治君	東京調布	1 月
◎清水 武司君	東京調布	1 月
◎中村 晋也君	東京八王子西	1 月
◎山田 和夫君	東京八王子西	1 月
◎Elvin Chiang	Guam	1 月
◎Joaquin Cook	Guam	1 月
◎Ms. Leslie Kerr Crouthamel	Guam	1 月
◎Kaz Endo	Guam	1 月
◎Robert A. Perron	Guam	1 月
◎Mr. Jeff Schindler	Guam	1 月
◎Dr. Anthony Jermaine Smith	Guam	1 月
◎Gerald M Woo	Guam	1 月
◎Noel Boylan	Pohnpei	1 月
◎Michael W. Perrin	Guam Sunrise	1 月

新ベネファクターご紹介

ご協力を感謝いたします

榊田 義久君	東京八王子西	1 月
笠井 浩君	東京町田東	1 月
小島 弘明君	東京昭島中央	1 月
川島 保之君	東京稲城	1 月
藤井 丈久君	東京 i シティ	1 月

文庫通信 (305 号)


「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー文庫の資料より(4)

◎「博愛を広げるロータリーの心」

ビチャイ・ラタクル 2012 8p (D.2800地区大会記録)

◎「リーダーシップの継続」

ビチャイ・ラタクル 2012 4p (D.2800地区大会記録)

◎「地区研修リーダーとして」

道下俊一 2012 2p (D.2500ガバナー月信)

◎「ロータリークラブが『核』となり連携を促進する地域活動～東京中央ロータリークラブの取組」

武笠和夫 2012 6p (社会教育)

◎「ロータリー、この素晴らしい世界」

関場慶博 2008 28p (ロータリー シェアーズ)

◎「ロータリーにおけるリーダーシップ」

深川純一 2008 25p (ロータリー シェアーズ)

◎「職業奉仕 理論と実践の徹底的分析」

田中 毅 2008 20p (ロータリー シェアーズ)

◎「東日本大震災復興支援 災害支援プロジェクト報告書」

2012 142p D. 2660

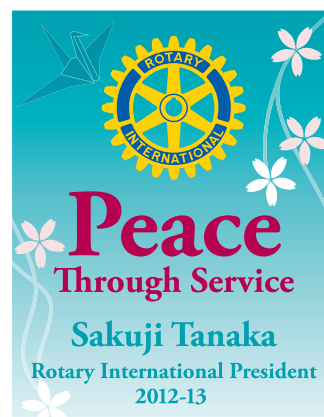
◎「国際ロータリー職業奉仕推進委員会2011-12年度年次報告」

黒田正宏 2012 138p

上記申込先：ロータリー文庫

〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館
午前10時～午後5時
休館
土・日・祝祭日



★国際ロータリー第 2750 地区出席報告 (1 月分)★

District 2750 Membership Attendance Report January 2013

区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数			区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数		
				12年7月1日	13年1月末	増減					12年7月1日	13年1月末	増減
千代田グループ	東 京 南	4	73.37	190	191	1	多摩南グループ	東 京 八 王 子	4	83.85	57	57	0
	東 京 芝	4	90.55	85	84	-1		東 京 町 田	3	70.94	56	53	-3
	東 京 新 橋	4	78.24	48	52	4		東 京 日 野	4	73.73	31	31	0
	東 京 赤 坂	3	74.00	40	39	-1		東 京 八 王 子 西	3	86.56	74	82	8
	東 京 み な と	4	85.50	45	51	6		東 京 町 田 ・ 中	4	74.65	34	34	0
	東京レインボー	2	74.19	32	31	-1		東 京 八 王 子 東	4	83.33	20	21	1
	東 京 麻 布	4	70.20	20	20	0		東 京 八 王 子 南	4	85.00	61	60	-1
銀座・日本橋グループ	東 京 銀 座	4	78.10	157	155	-2	東京町田サルビア	4	81.06	21	24	3	
	東 京 日 本 橋	4	78.81	176	183	7	東 京 飛 火 野	4	77.55	27	29	2	
	東 京 築 地	3	73.57	69	71	2	東 京 町 田 東	4	64.79	24	23	-1	
	東京日本橋東	3	84.05	47	46	-1	東 京 八 王 子 北	3	78.37	37	37	0	
	東 京 中 央	4	83.10	206	211	5	東 京 立 川	3	94.85	97	103	6	
	東京日本橋西	4	90.44	40	41	1	東 京 小 金 井	3	96.08	29	36	7	
	東京銀座新	1	81.81	61	63	2	東 京 国 分 寺	3	91.65	36	39	3	
京浜グループ	東京シティ日本橋	3	80.15	43	44	1	東 京 三 鷹	4	84.60	37	36	-1	
	東 京 中 央 新	2	67.90	42	43	1	東 京 昭 島	4	66.48	49	48	-1	
	東 京 羽 田	4	81.17	39	45	6	東 京 国 立	4	96.51	46	47	1	
	東 京 品 川	4	85.16	54	56	2	東京立川こぶし	4	93.37	78	87	9	
	東 京 大 森	3	92.86	45	46	1	東 京 井 の 頭	2	84.60	24	26	2	
	東京品川中央	4	87.35	49	50	1	東 京 昭 島 中 央	4	81.00	43	46	3	
	東 京 大 井	4	75.00	17	21	4	東京武蔵国分寺	3	83.00	49	50	1	
山の手東グループ	東京田園調布	3	71.13	47	48	1	東京小金井さくら	4	79.16	23	24	1	
	東 京 港 南	4	71.05	20	19	-1	東京国立白うめ	3	84.51	23	23	0	
	東 京 大 崎	3	80.39	33	34	1	東 京 府 中	4	78.31	59	55	-4	
	東京蒲田	2	96.17	58	58	0	東 京 調 布	3	92.30	63	65	2	
	東 京 京 浜	2	79.22	24	23	-1	東 京 多 摩	4	68.75	26	23	-3	
	東京田園調布緑	4	77.45	25	28	3	東 京 狛 江	3	88.53	28	29	1	
	東京マリーナ	3	78.79	12	12	0	東 京 稲 城	4	82.14	28	30	2	
山の手西グループ	東 京 白 金	3	79.20	27	24	-3	東京武蔵府中	3	77.96	54	54	0	
	東京高輪	2	82.61	23	23	0	東京たまがわ	4	79.06	25	28	3	
	東 京 西	3	81.39	154	157	3	東京多摩グリーン	4	88.10	34	35	1	
	東 京 城 西	4	67.71	68	72	4	東京調布むらさき	4	86.93	84	84	0	
	東京西南	4	82.17	50	51	1	東 京 i シ テ ィ	3	88.10	22	21	-1	
	東京原宿	3	78.26	22	23	1	Guam	5	53.00	71	72	1	
	東京杉並	4	76.49	37	37	0	Saipan	4	65.71	40	35	-5	
山の手東グループ	東京神宮	4	79.68	33	32	-1	Tumon Bay	4	54.14	83	85	2	
	東 京 恵 比 寿	4	79.80	103	104	1	Northern Guam	4	50.00	31	30	-1	
	東 京 広 尾	4	87.50	13	14	1	Pohnpei	5	62.00	17	16	-1	
	東 京 渋 谷	2	68.18	32	34	2	Palau	4	70.00	19	17	-2	
	東 京 六 本 木	2	78.00	50	52	2	Guam-Sunrise	4	58.00	27	29	2	
	東京世田谷	3	94.15	53	58	5	Truk Lagoon	4	54.00	13	14	1	
	東 京 目 黒	4	96.55	39	40	1	国内85クラブ計	4,184			4,294	110	
山の手西グループ	東 京 成 城	4	84.47	19	23	4	地区93クラブ計	4,485			4,592	107	
	東京世田谷南	4	78.00	93	91	-2							
	東 京 城 南	2	66.00	33	37	4	千代田グループ	78.01	多摩南グループ	78.17			
	東京山の手	4	81.82	61	61	0	銀座・日本橋グループ	79.77	多摩中グループ	86.32			
	東京成城新	4	75.00	41	41	0	京浜グループ	81.25	多摩東グループ	83.02			
	東 京 青 山	4	86.96	27	25	-2	山の手東グループ	77.92	P B グ ル ー プ	58.36			
	東京自由が丘	4	75.24	20	20	0	山の手西グループ	81.23					
山の手西グループ	東京世田谷中央	3	97.78	7	15	8							
	東京米山友愛	4	57.30	28	28	0							
	東京米山ロータリー-EC2750	3	81.48	28	27	-1							
								平 均 出 席 率					
								79.01					

ガバナー月信・IT委員会といえば「月刊雑誌の編集部」と同じようだと考えています。

編集長・副編集長、そして原稿確認、追い込み、版下作成と…大変なお仕事ですが、いつも担当委員により速やかに進めています。

その中で私は、『ガバナーメッセージ翻訳(英訳)』を担当しておりますが、日本語の難しさを痛感しながらもロータ

リアンの奉仕活動は“非常に素晴らしい”と改めて感動しております。

このガバナーメッセージ翻訳という大役をお引き受けできたのも、諸先輩方のご指導なしでは出来なかったことであると感謝しております。

2012-13年度ガバナー月信・IT委員会委員 アンドリュー・ウォン(東京南RC)

国際ロータリー第 2750 地区 2012 - 13 年 ガバナー 佐久間 崇源

〒 105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2012 - 13 Governor Takamoto Sakuma

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行: ガバナー 佐久間 崇源 (2012 - 13) ©Takamoto Sakuma 2012

編集・制作: ガバナー月信・IT委員会 委員長 羽田 伊助 副委員長 木村 清信 副委員長 竹平 時彦 副委員長 織田 ゆり子

舟橋 千鶴子 石黒 重徳 畑中 義雄 浅見 省三 アンドリュー・ウォン 河村 勝久 坂場 一隆 田中 廣 堀口 昇治

望月 耕次 山見 真弘 小高 俊明

ホームページアドレス

<http://www.ri2750.org/>